



# CWAJ annual report 2015-2016



COLLEGE WOMEN'S ASSOCIATION OF JAPAN

APRIL 2016

## 会長からのメッセージ

日頃は CWAJ へのご理解とご協力を誠にありがとうございます。

昨年の当会の活動をご報告申し上げますとともに、今後の計画をお知らせいたします。

2015 年秋には第 60 回 CWAJ 現代版画展が東京および神戸で開催され、大成功を収めました。10 月 29 日に東京アメリカンクラブで催されたオープニング・レセプションに皇后陛下のお出ましを賜ることができましたのは、大変光栄でございました。皇后さまから温かい励ましのお言葉をかけていただいた版画家、CWAJ 奨学生および会員はみな深く感動し、CWAJ にとっても忘れることのできない特別な夕べとなりました。6 개국から来日した 20 名ほどの海外会員がともにこの記念すべき時を過ごせましたのも、喜ばしいことでした。60 年の長きにわたり CWAJ 現代版画展を支えてくださいました作家の方々、ご支援・ご寄付をお寄せくださいました個人・法人の皆さまに、この場を借りて篤く御礼申し上げます。

CWAJ では版画展の大きな節目のたびに海外展を開催してまいりました。第 60 回展の作品もすべて米国に送られ、今年の 6 月から 9 月まで、東海岸の保養地として知られるケープコッドのファルマスにあるハイフィールド・ホール&ガーデンズにて展示・販売されます。この展覧会のために尽力した在米会員とともにオープニングを祝うために、日本およびその他の国からも多くの会員が渡米する予定です。CWAJ の趣旨に深く共鳴し、当会の活動や日本文化も併せて紹介する企画をご準備くださいましたハイフィールド・ホールの皆さまに、感謝の意を表したいと思います。

2016 年は上記の海外展の開催に伴い、通常の版画展ではなく、CWAJ 特別版画展「Intimate Dimensions - 小品の中の世界」が秋に開催されます。10 月 8 日には、CWAJ アート・ガラが催されますので、どうぞご参加ください。第 61 回 CWAJ 現代版画展は 2017 年 10 月に開かれる予定です。次の 60 年に向けての大きな飛躍にご期待ください。

2015 年は CWAJ にとって慶事が重なり、VVI（視覚障害者との交流の会）も創立 40 周年を迎えて、12 月に祝賀会が催されました。視覚障害者による、声楽、ピアノおよびバイオリン演奏が、なごやかな雰囲気の中で行われました。このような交流の会が 40 年間続いたのは記念すべきことで、これからも末永く継続できるよう願っております。

1949 年の設立以来、女性の教育に情熱をそそいでまいりましたボランティア団体、一般社団法人 CWAJ の会長を務めさせていただき、誠に光栄に存じます。CWAJ は、すべての奨学生がより良い世界を創るために、最も高い目標に向かって努力し、成功を収められるように支援しています。夢の実現は、皆様のご関心とご支援があってこそ可能となります。今までのご厚情に感謝申し上げますとともに今後とも CWAJ の活動にお力添えいただけますよう、お願い申し上げます。

CWAJ 会長  
福間 美雪

### CWAJ 版画展 60 周年記念海外展

*Kanreki: A 60 Year Journey  
The 60th CWAJ Exhibition of  
Contemporary Japanese Prints*

会場：ハイフィールド・ホール&ガーデンズ  
(米国マサチューセッツ州ファルマス)  
<http://highfieldhallandgardens.org/>  
会期：2016 年 6 月 26 日 - 9 月 14 日  
会期中にはさまざまな関連プログラムも予定されています。



新しき出発  
吹田 文明

### CWAJ 特別版画展

“Intimate Dimensions  
小品の中の世界”

期間：2016 年 9 月 26 日 - 10 月 16 日  
会場：東京アメリカンクラブ B1  
フレデリック・ハリス・ギャラリー

今年は例年より小規模の特別展として、約 80 点の珠玉の小品を 3 週間にわたり展示・販売いたします



Division  
KIGGELL, Ralph  
15 x 45 cm

### CWAJ Art Gala 2016

アートがつなぐ未来

ガラ・パーティーを開催し、オークションを行います。著名な版画家の作品をはじめとするアート作品や、CWAJ ならではの見逃せないアイテムが多数出品されます。収益は CWAJ 奨学金に充てられます。ぜひご参加ください！！

開催日：2016 年 10 月 8 日（土）  
時間：午後 6 時 30 分 - 11 時  
場所：東京アメリカンクラブ



鳥  
村井 正誠

# 第60回 CWAJ 現代版画展

## — 二つの特別企画で「還暦」を祝う

日本の現代版画を国内外に広く紹介する場として人気を集めてきた CWAJ 現代版画展は 2015 年に第 60 回を迎え、10 月 30 日から 11 月 1 日まで東京アメリカンクラブ、11 月 6 日から 8 日まで神戸倶楽部にて開催されました。海外からの来訪者も多く、会場は連日多数の観客でにぎわいました。

節目の年に向けて 2 年越しで準備を重ねてきた第 60 回展は、今後の版画界を担う若手作家を対象とした賞金形式の公募展「CWAJ 現代版画展 60 周年記念大賞展」（60 作家 60 点）と、招待作家の作品で版画展 60 年の歩みをたどる「還暦 - 60 年の軌跡」展（135 作家 161 点）という特別企画で行われました。現在も少しも古さを感じさせない 1950 年代、60 年代の名作から若手作家の斬新で意欲的な大作まで、60 年間の集大成にふさわしく、日本版画の魅力存分に味わえる貴重な機会となりました。

10 月 29 日のオープニングレセプションには、版画展としては 1980 年の第 25 回展以来 2 度目となる皇后陛下のお出ましを賜りました。皇后陛下は大賞展の 8 名の受賞者や、乾杯の発声をしてくださった吹田文明氏をはじめとする招待作家、CWAJ 奨学生等とのなごやかなご歓談の後、予定時間を超えて

版画展を熱心にご鑑賞になりました。大賞の田中智美さんをはじめ受賞者と奨学生は、温かな励ましのお言葉をいただいて決意を新たにしていました。

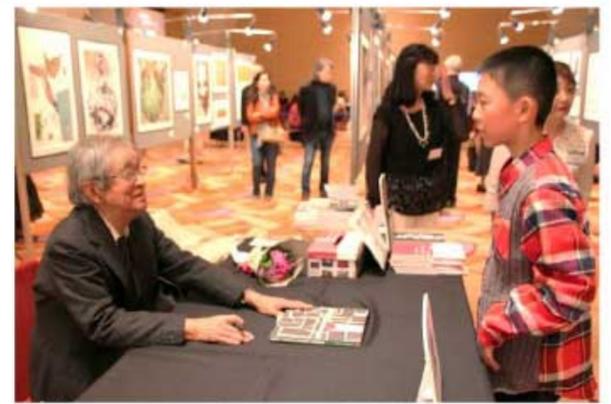
フレデリック・ハリス・ギャラリーで 3 週間にわたり開催された併設展「暁の光」では、第 1 回展の出品作家をはじめ、希少価値の高い作品を展示・販売して注目を集めました。

視覚に障害のある方が版画を楽しむための「ハンズ・オン・アート」も規模を拡大して行われ、海老塚耕一氏の彫刻作品を使ったフロッタージュのワークショップは大きな反響を呼びました。

さらに CWAJ では 60 周年の記念企画として、2 年前から特別委員会を立ち上げて版画展の記録を綴った「版画展 60 年史」を編纂し、東京倶楽部の助成金により刊行することができました。日本版画史の一側面を見るうえでも貴重な資料になるものと自負しております。

お問合せ：PrintShow@cwaj.org

**第 61 回 CWAJ 現代版画展は  
2017 年 10 月に装いも新たに開催予定です。  
次の 60 年に向けて、大きな飛躍をめざします。**



「第 60 回展カタログにサインする表紙作家の天野邦弘氏と、田善賞受賞者の渡辺椋大さん」

### CWAJ 版画展 60 周年記念大賞受賞者

**大賞** 田中智美  
**奨励賞** 伊藤学美、宮本承司、結城泰介  
**審査員特別賞** 神田和也、見崎彰広、西村沙由里、野嶋革、大森弘之

### 2016 CWAJ ヤングプリントメーカー賞 (YPA 賞)

1 名 賞金 50 万円

**大森 弘之**

2016 年東北芸術工科大学大学院修士課程修了賞金で個人アトリエに銅版画用プレス機を購入し、制作の場を失いがちな美術大学卒業生に低価格で貸し出したいと考えています。

## 福島支援プロジェクト

東日本大震災後、復興へのささやかな一助として始まった CWAJ 福島支援プロジェクトも 5 年目を迎えました。CWAJ は現在も、奨学金、アート、子どもの英語教育という会本来のミッションにそったプログラムで福島の復興を応援し続けています。CWAJ と福島の皆さんとの連携の輪もひろがってきました。

### 相馬広域こころのケアセンターなごみ

相馬市にある「こころのケアセンターなごみ」に患者の送迎やカウンセラーの訪問診療のためのリフト付き医療用車両を寄贈したのが、CWAJ 福島支援プロジェクトの始まりです。2015 年も車の保険料をカバーして支援を継続しました。

### 福島被災学生奨学金

2012 年に設立した福島被災学生奨学金は、福島県立医科大学看護学部に通学し、地域のコミュニティに貢献しようとする学生を支援してきました。2016 年からは「福島支援奨学金」と名称を改め、大学院生にも対象を拡大します。奨学生たちはレポートの中で、実習で出会った患者の多くが健康問題に加えて、自宅へ帰れないつらさ、先の見えない不安、家族の離散など、震災後のさまざまな問題を抱えていると報告しています。

長澤園子さんは「奨学金をいただけるということは、支援の輪の、輝くエネルギーや希望の力もいただい

ると実感があります」と書いて CWAJ に謝意を表しています。なお、今春卒業した奨学生は兩名とも看護師、保健師等の国家試験を突破し、それぞれ看護師として勤務を始めています。

### 福島アート・プロジェクト

子どものためのアートプログラム「あそびじゅつ」は 2 度目の開催となりました。多摩美術大学の海老塚耕一先生のご指導のもと、8 月 8 日には須賀川商工会館で『道具を使ったおもしろ絵画』、10 日には「心のケアセンターなごみ」とのご縁から相馬市中央児童センターで『自分のはたをつかって、風とあそぼう』が開かれ、計 83 名の子どもたちが豊かな創造力を発揮してユニークな作品を制作しました。救護係として活躍した福島支援奨学生は「制約の多い室内のゲームや屋外などで常に気を遣わなくてはいけないことから解放された子どもたちは、作業に集中して楽しんでいました。笑顔のパワーに圧倒されました」と感想を述べていました。「あそびじゅつ」は得難いクリエイティブなアート体験として高い評価を受け、2016 年夏にも 3 か所で開催されることになっています。



田善賞は福島県須賀川市で毎年開催される田善顕彰版画展小学生部門・中学生部門への応募作品約 3000 点の中から選ばれた最優秀作品に贈られます。2015 年も受賞作品 2 点が CWAJ 現代版画展で展示され、受賞者 2 名と保護者が東京の会場に招待されました。2016 年の田善賞受賞作品は優秀賞の 20 点とともに米国に送られ、今夏ケーブッドで開かれる CWAJ 版画展 60 周年記念展の会場に展示されることになっています。

### 子供のための英語プログラム

福島の子どものための英語プログラムは 2015 年も継続して行われました。CWAJ のボランティアが 3 月、7 月、12 月に郡山に行き、屋内遊び場「PEP Kids Koriyama」で計 8 回のプログラムを開催、「青い窓」でも 1 回行いました。参加した 2~8 歳の子どもたちは合計 132 名にのぼります。単語学習、ゲーム、読み聞かせや歌を組み込んだプログラムには、春はイースター、夏は動物、冬はクリスマスと異文化にふれるテーマがあり、英語に親しみながら楽しく言葉を覚えられるように工夫されています。PEP Kids からの要望もあり、2016 年も引き続き開催することになりました。



## CWAJ 奨学金

CWAJ 奨学金委員会による選考のハイライトは、その年に選ばれた奨学生を発表する5月の昼食会ですが、実際の仕事は9月にコーディネーターが選考委員会を立ち上げるところから始まります。選考委員は送られてきた多数の応募書類を厳正に審査し、最終選考に残った候補者を面接して、議論を尽くした後、受給者を決定します。書類手続きを経て正式に選出された奨学生は5月の昼食会に招待され、CWAJ 会員と来賓、報道関係者に紹介されます。奨学金委員会はもちろん、全会員が心からやりがいを感じる瞬間です。

2015年5月の昼食会では、4月に起きたネパール大地震の救援募金が行われました。2015年奨学生でネパール出身の脳神経外科医サマタ・タムラカラさんは、集められた募金を持って一時帰国し、所属する病院での医療救援活動に役立てました。

2015年には一般社団法人東京倶楽部の助成金により、美術または美術史を専攻する女子大学院留

学生1名に「CWAJ 現代版画展 60周年記念奨学金」を支給することができました。奨学生の王傑さんは、「世界的に突出した日本の修復技術を学んで中国の保存修復の現状を改善したい」と勉学に励んでいます。

版画展開催中の10月30日には、会場内で元奨学生の同窓会が開かれました。1951年に第1回の渡航費援助を受けた中本博子さんをはじめとする出席者は、パーティーの前に展示作品のガイドツアーに参加したり、「ハンズ・オン・アート」のコーナーで手で触れて楽しむ版画を体験したりしました。パーティーでは元奨学生の近況報告が行われ、出席のCWAJ 会員もその多岐にわたる仕事や活動の話に熱心に聴き入っていました。



版画展に合わせて来日したマリリン・ゴスリング CWAJ 元会長はあいさつの中で、CWAJ 奨学金が元奨学生たちの人生を大きく変えたこと、またその後の彼らが多くの人々に影響を与えてきたことを知って強い感動を覚えたと言いました。「皆さんのお話を聞いて、全会員のボランティア活動、CWAJ 版画展や奨学金選考委員会の仕事の究極の目的はこれなのだとあらためて痛感させられました」元会長はまた、出席者を代表してこの会の主催者に謝意を表しました。

CWAJ の活動の中心となる奨学金プログラムは会員の長時間にわたる努力に支えられていますが、これも個人、法人からのご寄付と、毎年開催されるCWAJ 現代版画展の純益なしには成り立ちません。おかげさまで2015年は、視覚障害学生2名と福島県立医科大学看護学部の学生2名を含む計9名に奨学金を支給することができました。奨学生の詳細は下記をご覧ください。また福島被災学生奨学金についてはp.2もご覧ください。

CWAJ へのご寄付については、p.4にお知らせがございます。これからも皆様の温かいご支援の下に、プログラムをより充実したものに発展させられるよう願っております。

## 2015年度 CWAJ 奨学生

### CWAJ 現代版画展 60周年記念 奨学金

1名 支給額 150万円

(この奨学金は一般社団法人東京倶楽部からの助成金により実現しました。)

王 傑

在学学校：京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程

専攻：保存修復



### CWAJ 海外留学文化交流大学院女子 奨学金

1名 支給額 各300万円

(この奨学金は国際交流基金の支援を受けています。)

板橋 妙子 (いたばし たえこ)

留学先：コロンビア大学ジャーナリズム大学院修士課程 (米国)

専攻：ジャーナリズム

### CWAJ 海外留学大学院女子奨学金

1名 支給額 300万円

今橋 真弓 (いまはし まゆみ)

留学先：テキサス大学公衆衛生大学院ヒューストン校修士課程 (米国)

専攻：公衆衛生

### CWAJ 外国人留学生大学院女子奨学金 CWAJ 佐野力奨学金

1名 支給額 200万円

チョン、ホジュン (大韓民国)

在学学校：九州大学大学院システム情報科学府博士課程

専攻：情報知能工学

### CWAJ 東京アメリカンクラブ・ウィメンズ グループ奨学金

1名 支給額 200万円

タムラカラ、サマタ (ネパール連邦民主共和国)



在学学校：大阪市立大学大学院医学研究科博士課程

専攻：脳神経外科学

### CWAJ 視覚障害学生奨学金

2名 支給額 各150万円

泉 正之 (いずみ まさゆき)

在学学校：東北大学大学院 歯学研究科

専攻：口腔機能形態学講座 口腔生理学分野

徳光 諒 (とくみつ まこと)

在学学校：大正大学人間学部社会福祉学科4年  
専攻：社会福祉学

### CWAJ 福島被災学生奨学金

2名 支給額 各50万円

福島県立医科大学看護学部

長澤 園子 (ながさわ そのこ) 4年

高橋 紗也可 (たかはし さやか) 4年

## コミュニティ・サービス

### 視覚障害者との交流の会 (VVI)

2015年のもうひとつの喜ばしいニュースは、視覚障害者との交流の会 (VVI) が活動40周年の節目を迎えたことです。12月12日に行われた祝賀会には約150名が出席し、視覚障害学生奨学金の元奨学生やゲストによる感動的なスピーチと、歌や演奏を楽しみました。



英語に軸足を置いたVVIの画期的なプログラムは、2015年も継続して行われました。視覚障害者の就労を支援する四谷の日本盲人職能開発センターでは、職業訓練の一環として週2回2時間ずつ英会話を指導しています。また筑波大学附属視覚特別支援学校では日本英語検定の模擬面接試験を年3回実施し、生徒の英検合格に大いに役立っています。年3回発行のVVI日本語ニュースレターは、200名を超える読者にメール、点字、拡大コピーでお送りしています。

また英会話を楽しく学びながら異文化に触れることを目的とした「英会話の集い」も2回開催されました。2月28日にはオーストリア大使館を訪問し、ベルンハルト・ツィムブルグ大使から直接オーストリアについて話していただきました。5月30日にはFSC (外国人留学生との交流の会) との合同プログラムとして、多数の留学生を交えてブラインドボーリングを体験しました。

### チルドレンズ・イングリッシュ・サークル (CEC)

子どもたちに英語のプログラムを提供しています。2015年には、児童養護施設 聖ヨゼフホームと、放課後の子どもたちを対象とした麻布子ども中高生プラザの2カ所の新たな会場でプログラムを開催し、今年度も続ける予定です。また従来どおり、英語圏から帰国した小学生の英語力保持のためのクラスも引き続き開催しています。

### 外国人留学生との交流の会 (FSC)

日本で学ぶ留学生を対象に、日本文化や生活習慣への理解を深める活動をしています。2015年は計26名の留学生と、折り紙、お茶会、歌舞伎観劇、安田邸見学、谷中散策、称名寺散策などを楽しんだほか、視覚障害者と交流する会のブラインドボーリングにも参加しました。CWAJ ボランティアが個人的にメンターとなって日常生活をサポートするシステムも、留学生から好評を博しています。

## カルチュラル・プログラム

CWAJ 版画展が60周年を迎えた2015年は、年間を通して版画展と連携したさまざまなプログラムが行われました。

4月にはアンダーズ・ホテルにてキックオフ・イベントが開催されました。150名の出席者を前に画廊経営者で日本版画収集家でもあるノーマン・トルマン氏が講演し、来日間もないころの思い出に始まって初期の版画展の話を織りまぜながら、CWAJ が日本の現代版画を国内外に広める重要な役割を果たしてきたことを語りました。最後に同氏の著書 *Collecting Modern Japanese Prints, Then and Now* が参加者にプレゼントされました。また2005年に視覚障害学生奨学金を受給した大胡田誠氏がマイクの前に立ち、弁護士になる夢を実現できたのは母親とCWAJのおかげですと謝意を述べました。



5月には銀座のシャンソニエ「蛙たち」で、元宝塚スター (三城礼) で CWAJ 会員の高野京子さんとオペラ歌手西側稔里子さんによるアフタヌーン・コンサートが開かれました。2回のコンサートはいずれも完売し、満員の聴衆がジャズ、アリアから懐かしい宝塚ナンバーに酔いしれたイベントは、CWAJ のファンドレイザーとしても版画展の 프로모ーションとしても大成功を収めました。



10月には第60回現代版画展のために来日する海外会員との交流を兼ねて、多彩なプログラムが企画されました。「小津和紙」にて東京芸術大学の三井田盛一郎准教授による和紙についての講演と紙漉き体験、ハイキンググループによる鎌倉・江の島散策、松江から出雲大社への旅行のほか、版画展開催中の土曜日に開かれた夕食会では80名以上の内外会員がにぎやかに旧交を温めました。

すぐれた講師を招いて行われる月例昼食会では、文化的なテーマが幅広く取り上げられました。会員向けのスペシャル・インタレスト・グループは陶芸・ハイキング・日本語/フランス語会話・手芸・コーラス・読書会など多岐にわたり、会員がお互いの文化を理解し合いながら楽しく学んでいます。

## その他の募金活動

第60回現代版画展の最終日に抽選が行われた2015年度のラッフルは、大成功を収めることができました。世界中の就航都市から自由に選べるビジネスクラスペア往復チケットをご寄付くださいましたターキッシュ エアラインズをはじめ、素晴らしいラッフル賞品をお寄せくださいましたすべての皆様に、心より御礼申し上げます。また、CWAJ 内のカルチュラル・プログラム、視覚障害者との交流の会、チルドレンズ・イングリッシュ・サークルといった活動からも募金が寄せられています。

### ご寄付のお願い

CWAJ は年間を通して、CWAJ 教育・奨学金プログラムおよび福島支援プロジェクトへのご寄付をお願いしています。皆様からのご支援が、日本と世界の若者たちの勉学の夢をかなえ、福島のコミュニティーに力を与えます。ご寄付のお申込みは下記担当者までお願いいたします。

CWAJ は、国際交流基金の特定寄附金制度を活用して、自国外の大学院で学ぶ女子学生への奨学金の拡充を図っています。この制度を通してのご寄付は、税制上の優遇措置が受けられます。詳しくは下記までお問い合わせください。

寄付・支援者担当 池永 路代、ローラ・マロリー  
[donations@cwaj.org](mailto:donations@cwaj.org)

### CWAJ はこんな団体です

一般社団法人 CWAJ (College Women's Association of Japan) は、さまざまな国の女性たちが幅広い交流の中で友情を深めながら、首都圏を中心に教育・文化活動をおこなっているボランティア団体です。

1949年に日本人留学生への渡航費援助を目的に発足した小さなグループが、現在では約30カ国から集まった450名の会員を有する会となりました。全員が無償のボランティアとして、毎年版画展やさまざまなイベントを開催し、その純益で奨学金を提供するほか、視覚障害者や帰国児童のための英語クラスなど、楽しみながら教育支援を進めています。活動は外国人と日本人がペアを組んで、原則として英語でおこないます。

CWAJ 入会についてのお問合せはこちらへどうぞ。

[membership@cwaj](mailto:membership@cwaj)

日本で会員になり、海外に帰国/転居した方には海外会員の制度があります。

CWAJ 海外会員についてのお問合せはこちらへどうぞ。  
[cwajoverseas@cwaj.org](mailto:cwajoverseas@cwaj.org)



**CWAJ College Women's Association of Japan**

一般社団法人 CWAJ

CWAJ センター

141-0021

東京都品川区上大崎 2-24-13-703

Tel/Fax 03-3491-2091

[www.cwaj.org](http://www.cwaj.org)